



日本維新

Vol.7

発行日/平成25年6月25日

発行元
日本維新の会

党本部
〒542-0082
大阪府大阪市中央区
島之内一丁目17番16号
TEL06-4963-8800 FAX06-4963-8801

国会議員団本部
〒107-0052
東京都港区赤坂一丁目11-28
常和赤坂一丁目ビル4F
TEL03-3582-8111 FAX03-3582-8112



石原・橋下両代表 街頭で「維新の挑戦」を表明

夏の参議院選を前に、石原慎太郎、橋下徹両代表が揃っての街頭演説で強く訴えたのは、既得権益にしがらみのない日本維新の会だからこそ実現可能な「挑戦」でした。日本維新の会の公認候補予定者アントニオ猪木氏らも登壇し、渋谷駅前には熱気に包まれました。

6月6日午後3時半、多くの人で賑わう東京・渋谷駅前、藤井孝男国会議員団選対委員長会の司会で始まった日本維新の会の街頭演説。まず、参議院選の公認候補予定者で元日本テレビアナウンサーの小倉淳東京都選挙区第1支部長が紹介されたのにつき、石原慎太郎代表が登壇。憲法90条に規定されている会計検査院による国の会計検査について言及するなど、憲法改正の必要性を熱く訴えました。橋下徹代表は、既得権益のしがらみから大胆な改革を実行しきれない現政権を批判。日本維新の会だからこそ実現可能な統治機構改革や構造改革へ支持を訴えています。

参議院選の公認候補予定者になったばかりのアントニオ猪木氏も登壇し、「元気があれば、維新に新しい風を吹かせることができる」と語り、「1、2、3、ダァ〜」の掛け声に聴衆からも歓声が上がっていました。



日本維新の会 参議院選公約

維新の挑戦。逃げずに真正面から

日本維新の会は、選挙目当てでものを言う政党ではありません。日本の未来にとって、いま必要な改革に真正面から取り組みます。批判や反対論から逃げずに必要な改革を断行します。この改革は、既得権益に支持された政党には絶対できません。抵抗勢力と闘い、日本の未来を切り拓くことができるのは、しがらみのない日本維新の会だけです。

1 統治機構の改革

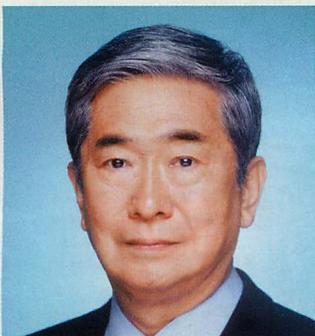
- 道州制の導入で、国の役割を絞り込み、国の機能強化と地方の自立を促進
- 首相公選制の導入で、国民から直接信託を受けた首相が国政を運営
- 衆参合併による一院制で、迅速な意思決定が可能な国会の実現

これら3つの改革について国民の考えを直接問いやすくするため
憲法96条の発議要件の改正

2 税と社会保障制度改革

- フロー課税(所得税、法人税)の引き下げ
- 広く薄い年金目的の特別相続税の創設
- 消費税の地方税化と地方間財政調整制度の創設
- 持続可能な制度とするため、公的年金の積立方式への移行
- 自立化に向けた生活保護制度の見直し
- 同一労働同一条件の徹底

》今こそ改憲を果たすべき



石原 慎太郎 代表

自民党も「改憲」については、すっかりトーンダウンしてしまっただね。

「中央集権」というものの姿はいろいろあるけれども、一等わかりやすいのは、国民の皆さんが納めた税金を、国の役人が勝手気ままに使っているということ。それを許しているのが、「国の収支の決算は会計検査院が検査して国会に提出する」とだけしか規定していない憲法90条ですよ。

こうゆうことにメスを入れていかなければ国の未来はないですよ。憲法9条だってそうです。直すべきところがいろいろある。それを勇気を持ってやるのが日本維新の会の使命です。

》批判を恐れず突



橋下 徹 代表

高度成長は疲弊しめると同するほか、しかし、勢力が猛改革は選挙を恐れぬのは、とって必

3 主権・平和・国益を守る外交・防衛

- 安全保障政策の強化 (NSC、武器輸出3原則の見直し、集団的自衛権の見直し)
- 法の支配や自由主義に基づく価値観を共有する諸国との外交関係を強化する
- 実効支配力の強化
- 日米同盟を深化 (地位協定の見直し、普天間基地の固定化を避けるため辺野古移設推進)
- TPP参加。自由貿易圏の拡大

4 既得権益と闘う成長戦略

- 農協や医療法人といった特殊な法人に特権を認めず競争原理を導入
- 農業を国際競争力のある成長産業に
- 混合診療の解禁
- 統合型リゾート (IR) の実現
- 発送電の分離

5 維新の改革を日本全国へ

- 公務員を身分から職業へ
- 厳格な天下り規制
- 教育を役人の手から国民に取り戻す
- 公会計制度改革による財政運営のコントロール強化
- 徹底した行財政改革

突き進む

長時代を支えてきたあらゆる社会システム
既得権化しております。日本の競争力を高
時に税を公平に配分するには、改革を断行
ありません。

改革には必ず自らの既得権を守りたい反対
抵抗します。

闘いです。反対勢力からの批判を恐れ、選
ていては改革は断行できません。日本維新
批判を恐れず選挙を恐れず、今の日本に
要な改革を断行します。

》大阪から全国へ、改革の波を



松井 一郎 幹事長

大阪ではいち早く、府民のために働く公務員制度
の確立に向けてさまざまな施策を打ち出し、一定
の評価をいただいています。今こそ、この改革の波を大
阪から全国へ広げていく好機だと考えています。

公務員の新たな評価方法を確立するほか、民間人
の登用により、国民感覚の行政の実現をめざします。
また、文部官僚に委ねられてきた教育も国民に取り
戻したい。さらに公営事業も積極的に民間経営へ移
譲し、行政のスリム化とともに経済の活性化を図って
いきたいですね。

》「今こそ、維新を! in Tokyo」を開催



6月6日、ホテルニューオータニ(東京都千代田区)にて、東京で初めての決起パーティ「今こそ、維新を! in Tokyo」が開催されました。熱気あふれるなか、石原慎太郎・橋下徹両代表による特別対談「維新の会が目指す日本」が行われ、あらためて憲法改正とそれによる構造改革への強い決意が語られました。会場には、日本維新の会の政策立案にも関わった堺屋太一氏や、参議院選公認候補予定者のアントニオ猪木氏も駆けつけ、一層の盛り上がりを見せました。



》 第23回 参議院選挙 ネット選挙解禁に伴うガイダンスを開催



5月23日、マイドーム大阪(大阪市中央区)で開催された「第2回 ネット選挙解禁に伴うガイダンス」には、参議院選挙候補予定者をはじめ、衆議院選挙区支部長や大阪府議会議員、大阪市議会議員が参加。ネット選挙解禁にともなう公職選挙法の注意事項が説明されたほか、ヤフーやサイバーエージェントの担当者から参議院選に向けた各種サービスの仕組みや、利用方法などの紹介がありました。

活動風景をリアルに届ける「総力で挑む! 志士の声」スタート

日本維新の会では、動画コンテンツ「総力で挑む! 志士の声」を新たに導入。街頭演説などの[日本維新の会]の志士(弁士)たちのリアルな活動風景を、自宅などに居ながらにして見るできるようになりました。

総力で挑む!

志士の声



第23回 参議院議員選挙 第3次以降公認候補予定者



比例区(70歳)
アントニオ猪木
アントニオイノキ



比例区(63歳)
石川 てるひさ
イシカワ テルヒサ



比例区(63歳)
藤巻 健史
フジマキ タケシ



比例区(69歳)
ギマ 光男
ギマ ミツオ



比例区(75歳)
高田 きよこ
タカタ キヨコ



比例区(32歳)
岩本 壮一郎
イワモト ソウイチロウ